

TOSHIBA

東芝アナリティクスAI

SATLYS™による外観検査

参考出展

AIによる外観検査で、誰でも熟練者並みの検査品質を実現

Point
1

AIによる識別で判定時間を短縮

目視検査の工数削減や検査員不足の解消などを支援

Point
2

属人性を減らして検査品質を均質化

検査員ごとの判断基準の違いに起因する結果のバラつきを抑制
長時間の目視による検査品質の低下や検査員の疲労を軽減

Point
3

熟練者の知見をAI活用により継承

AIの判定結果を参考にすることで、熟練者の知見の継承を可能に

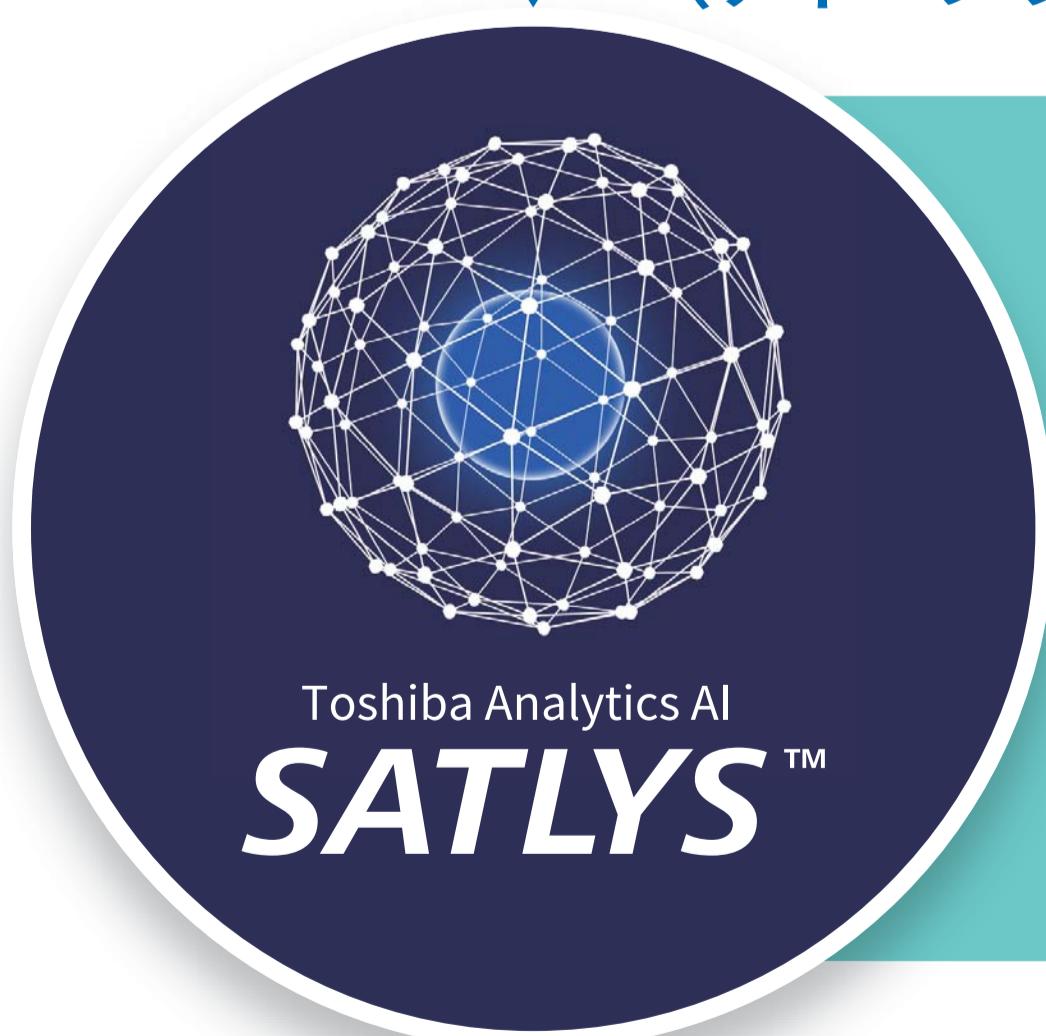
▼適用事例 産業用モータの外観検査

部品加工面の良否判定
×巣穴 ×亀裂
○正常 ✕欠損

判定時間を短縮 検査品質を均質化 知見継承を支援

熟練者の知見をAIが学習
(ディープラーニング)

検査員をサポート



部品加工面の良否を画像から自動識別

鋳物部品の検査
○正常 ✕巣穴 ✕亀裂 ✕欠損

出展協力: 東芝産業機器システム株式会社